

世界を変えるための17の目標



■SDGs「世界を変えるための17の目標」とは

持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals) は、2015年9月の国連総会で採択された「世界の持続可能な発展のための持続可能な開発目標」に関する国際文書で定められた具体的な目標です。

世界の抱える課題に自らコミットする志を！

私たちが生きる現代はさまざまな問題を抱えています。

貧困、環境、人権、平和と一強しみが当たり前な生活を送れる社会が求められています。

解決には困難が伴いますが、私たちがすべきことは難しいことはありません。

人を思い、自然を思ひ、平和を願う――

たくさんの「心」を携えて、社会に参加すること。

謙れがその素質を持ち、自分の手で磨くことができる力があればいいのです。

北鎌倉女子学園では、国連が定めた

「SDGs (世界を変えるための17の目標)」を

日々の学園生活の中に取り込み、学びに反映させています。

これらの問題を一人ひとりが身近な問題と捉え、解決に向けて考え、

行動を起こすこと。自分に何ができるだろうかと考え続けられる

姿勢の育成を本学園は目指します。

歩みは少しずつ、ゆっくりでもかまいません。

やがて地球社会に貢献できる女性へと

花開くように、その成長を支えます。

Satoshi Takimoto

● 校長 滝本 聡



グローバル・シティゼンシップの育成を目指します

K.G.S.P.のねらい Think globally, Act locally.

- 社会の変化に対応できる資質と能力を育成
- 異文化を尊重し、多様性を受け入れつつ世界の人々とともに生きる力の育成
- 当事者意識を持って世界の課題を考え、自分たちがいる場所のできることから行動する力の育成

K.G.S.P. 目指すべきグローバル・マインド

主体的に
生きる力

環境に
適応する力

諦めない気持ち

前向きな思考
Positive Thinking

コミュニケーション力

K.G.S.P. プログラム例 ポジティブに自分に変容するプログラム

英語で自分の考えや意見を発信する姿勢の育成 英語の4技能「読む」「聞く」「書く」「話す」を駆使できる力の育成



● イングリッシュ・イマージョン・プログラム / 中・2・3 (8月)

夏休みに1日5時間×3日間、ネイティブ講師による中学2年生、3年生を対象にしたプレゼンテーション講座を行います。世界の国々や地域について調査し、英語で表現する方法や、プレゼンテーションや発表の仕方を通して「聞く」「書く」「話す」として自分自身で調べた国や地域について発表する機会の中で英語を伸ばします。

● グローバル・スタディ・キャンプ / 高1・高2 (12月)

冬休みに、中学1年生から高校1年生を対象に2泊3日でのネイティブ講師と宿舎を共にしながら英語コースは「自由参加」、Standardコースは「参加必須」の「Adventureコース」(「探検の旅」)についてプレゼンテーションの準備をします。最終日には、各コース、保護者参加の中で英語で発表します。

● カナダ異文化研修 / 高1・2 (8月)

夏休み、高1・高2の希望者を対象にカナダ東海岸プリンスエドワードアイランド州(シノーバー島)ホームステイをしながら、カナダの歴史や文化、また自然保護活動について学びます。また参加の高校生と「自国の教育者文化について互いに紹介したり、高学年後進生と交流などを行います。

● イートンカレッジ研修 / 高1・2 (7~8月)

夏休み、高1・高2の希望者を対象にイギリスのエートンカレッジの寮に滞在し、オックスフォードやケンブリッジの大学生からイギリスの歴史・文化などを学び、英語劇を行った後、午後は遊園地や名所を訪問します。

Berlitzの協力を得て!!

K.G.S.P.の英語教育



- ベリッツでトレーニングを受けたプロの外国人講師の授業を鑑賞しています。
- All Englishの独自指導メソッドにより「英語を英語のまま理解し、素早く反応できる「英語脳」を育成します。
- 実用的な授業展開で「読む」「聞く」「書く」「話す」の4技能、特にスピーキングの力を高めます。
- 日本人専任英語教師は、全英ケンブリッジ大学「英語教授知識認定テスト」(TKT:Teaching Knowledge Test)のためのトレーニングおよびテストを受けています。

